

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)汐の宮温泉病院建替工事	階数	地上6F
建設地	大阪府富田林市大字伏見堂91-1 91	構造	S造
用途地域	用途地域無指定、防火地域指定なし	平均居住人員	398 人
気候区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年1月 予定	評価の実施日	2016年4月25日
敷地面積	12,259 m ²	作成者	(株)山野建築設計事務所 山野 俊一
建築面積	3,118 m ²	確認日	2016年4月26日
延床面積	13,551 m ²	確認者	(株)山野建築設計事務所 山野 俊一



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
 ①参照値 100%
 ②建築物の取組み 67%
 ③上記+②以外の 67%
 ④上記+ 67%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	特になし	
その他	特になし	
Q1 室内環境	内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	特になし	Q3 室外環境(敷地内)
Q3 室外環境(敷地内)	できる限り緑化に努めている	LR1 エネルギー
LR1 エネルギー	LED照明設備の設置	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	躯体と仕上材が容易に分別可再利用できるユニット部材の使用	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	CCO ₂ 排出率=67%	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0027

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】	建物名称	(仮称)汐の宮温泉病院建替工事					
	建設地	大阪府富田林市大字伏見堂91-1 91-2他					
	用途/区分	病院					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+	
	CO2削減					4	
	省エネ対策					4	
	みどり・ヒート アイランド対策					3	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
	エネルギー消費量の報告					報告しない	
【評価項目】							
省エネルギー対策		① CO2削減					
		② 省エネ対策					
	項目	評価内容			スコア	評価	
	① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価			4.3	4	
② 省エネ 対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体	3.0	4		
			住戸・宿泊	3.0			
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				4.5	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				5.0	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価				3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				3.4	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策					
	項目	評価内容			スコア	評価	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価			2.0	3	
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			3.0		
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			3.0		
その他							
	先進的技術の導入	技術の名称			考慮事項		
	特に配慮した事項						